平均・分散から始める一般化線形モデル入門 第 3 刷

正誤表

■p166：6 行目
誤：なお、底となっている「e」は自然数とも呼ばれ
正：なお「e」はネイピア数や自然対数の底とも呼ばれ

■p221：下から 3 行目
誤： なお、対数の底には自然数 e が使われることが多いです。
正： なお、対数の底には自然対数の底 e が使われることが多いです。

■p223：下から 6 行目
誤： 1 つは log 関数を使うと自然数を底とした対数が計算できること。
正： 1 つは log 関数を使うと自然対数が計算できること。

■p321：7 行目
誤： ただし、対数の底は 2 であったり自然数 e であったりします。
正： ただし、対数の底は 2 であったり自然対数の底 e であったりします。

■p322：3 番目の数式

誤

$$p\left(\text{裏}\middle|\text{観測}\right)\times\ln\frac{p\left(\text{裏}\middle|\text{観測}\right)}{p\left(\text{裏}\right)}\ +\ p\left(\text{裏}\middle|\text{観測}\right)\times\ln\frac{p\left(\text{裏}\middle|\text{観測}\right)}{p\left(\text{裏}\right)}$$

$$=\frac{4}{5}\times\ln\frac{8}{5}\ +\ \frac{1}{5}\times\ln\frac{2}{5}$$

$$\fallingdotseq 0.19$$

正(変更箇所赤字)

$$p\left(\text{表}\middle|\text{観測}\right)\times\ln\frac{p\left(\text{表}\middle|\text{観測}\right)}{p\left(\text{表}\right)}\ +\ p\left(\text{裏}\middle|\text{観測}\right)\times\ln\frac{p\left(\text{裏}\middle|\text{観測}\right)}{p\left(\text{裏}\right)}$$

$$=\frac{4}{5}\times\ln\frac{8}{5}\ +\ \frac{1}{5}\times\ln\frac{2}{5}$$

$$\fallingdotseq 0.19$$

■p331(逆引き R 関数)

誤： 自然数（e ） exp( ) [170]

正： ネイピア数（e ） exp( ) [170]

■p333(索引)

誤： e ⇒自然数

正： e ⇒自然対数の底

■p334(索引)

誤： 自然数 [166]

正： 自然対数の底 [166]